

ルワンダ月報（2020年4月）

主な出来事

内政

- 9日、ンドウフンギレへ外務・国際協力省EAC担当国務大臣の解任
- 27日、ニャンビュンバ内務大臣の解任

外政

- 21日、第26回コモンウェルス連邦首脳会合（CHOGM）の延期

経済

- 30日、Fitch Rating社によるルワンダ開発銀行（BRD）の格付け

※以下は、明示的に記載されたものを除き、ルワンダの英字日刊紙 The New Times の記事のとりまとめ。

内政

（1）ンドウフンギレへ外務・国際協力省EAC担当国務大臣の解任（10日）

9日、ンドウフンギレへ外務・国際協力省EAC担当国務大臣が、カガメ大統領により罷免された。罷免理由は、政策に反し個人の見解に基づいた発言を繰り返したことによる。同国務大臣は、駐ベルギー大使、ニューヨーク国連代表部国連代表部次席常駐代表を務めた経験がある。

（2）ニャンビュンバ内務大臣の解任（28日）

27日、カガメ大統領は、ニャンビュンバ（Mr. Patrick NYAMVUMBA）内務大臣を「現在調査中の問題を有している」として罷免した。同大臣は2013年から2019年11月までルワンダ国防軍（RDF）長官を務めていた。

外政

（1）コモンウェルス連邦首脳会合（CHOGM）の延期（21日：RNA）

21日、コモンウェルス連邦首脳会合（CHOGM）組織委員会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、6月22日-27日にルワンダで開催を予定していた第26回CHOGMを延期すると発表した。

経済

（1）Fitch Rating社がルワンダ開発銀行（BRD）をB+と格付け（30日）

30日、Fitch Rating社は、ルワンダ開発銀行（BRD）に対し、安定した経営、海外からの投資増加等を反映し、投資格付をB+とした。BRDは、55%

の株を保有する農業開発基金と42%の株を保有するルワンダ社会保障理事会を通じ、97%がルワンダ政府の所有である。

その他

(1) 4月30日時点の新型コロナウイルス感染者数等(30日:ルワンダ保健省)

感染者数累計: 243名

治癒数累計: 104名

死者数累計: 0名

(了)